

【件名】 中野区本庁舎来庁者用フリーWi-Fi の増設について

【要旨】 本庁舎へ来庁する利用者の利便性向上のため、来庁者用フリーWi-Fi（以下「フリーWi-Fi」という。）の増設を行う。

1 フリーWi-Fi の現状と主な問題点

（1）現状

本庁舎を利用する区民等の利便性向上のため、会議室や窓口の待合スペース等でフリーWi-Fi を提供している。

ただし、6 階会議室フロアの一部、地下 1 階、地下 2 階にはフリーWi-Fi は提供していない。

（2）主な問題点

ア 6 階会議室での会議に参加する区民等には、電子資料の閲覧のため、区の業務用無線 LAN に繋がるペーパーレス会議用 PC を利用してもらっている。他方、参加者が持参した端末では、会議室内にアクセスポイントが無いため、インターネットに繋がりにくく、不便な状況である。

イ 地下は、携帯電話（ドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイルの回線）がほぼ繋がらない状況で、アクセスポイントも無いため、車やバイク等で来庁した区民の通信環境が無く、電話やインターネット通信に支障をきたしている。

2 フリーWi-Fi の増設について

（1）増設について

既存の来庁者用フリーWi-Fi の基盤を利用し、新たに 6 階会議室フロア、地下 1 階、地下 2 階にアクセスポイントを設置する。

なお、今後、携帯電話の不感知対策が実現されたとしても、災害等により携帯電話がつかない場合を考慮し、インターネット接続環境の多重化を確保する。

（2）災害時の対応

既設のフロア同様に、災害時には、「00000JAPAN」（ファイブゼロジャパン）のネットワークを開放し、認証不要で Wi-Fi に接続できる環境とする。

※「00000JAPAN」とは、一般社団法人 無線 LAN ビジネス推進連絡会による災害時に無料開放する公衆無線 LAN サービスで、接続にはメールでの認証やパスワードが不要。

（3）参考（各大規模地震における携帯電話基地局の被害件数）

ア 東日本大震災（2011 年）

- ・被害件数：携帯電話基地局 約 15,000 局 が停止
- ・主な原因：広範囲かつ長期間の停電、津波による設備損壊

イ 熊本地震（2016 年）

- ・被害件数：携帯電話基地局 約 400 局 が停止
- ・主な原因：土砂崩れ、停電、伝送路の断絶

ウ 能登半島地震（2024 年）

- ・被害件数：携帯電話基地局 約 839 局 が停止（うち石川県内が 799 局）
- ・主な原因：長期停電、土砂災害、液状化による伝送路断絶

3 スケジュール

令和 7 年 1 0 月中旬 第 3 回定例会 補正

令和 8 年 2 月～ 3 月 アクセスポイント増設工事
4 月 運用開始